

2019 年度 夏期 セブ島留学生の声

Yくん (通信制)

Oさん (全日制)

出発前抱負

7/4

頑張るのはもちろん、楽しむことも絶対に忘れないように2ヶ月間、一日一日を意味のあるものにしたいです！不安なこともあります、自分なりに努力して必ずこれからの人生にとってプラスに働く経験になるよう頑張りたいと思います！また、この留学で家族、友達、自分のことを支えてくれる方々の大切さ、自分の中での影響力に気づくことができたので応援してくれる人達に感謝を忘れないように2ヶ月を過ごしたいと思います！

7/4

私は、今の自分に無い自己主張が出来る人になる事、いろんな人とのコミュニケーションの仕方をこの留学で学びたいと思います。そしてもちろん英語の勉強も、体験出来るボランティアなども楽しく過ごして、この1ヶ月間頑張ります！

現地ボランティア活動を終えて

7/6

墓地スラム、ゴミ山、Tinago スラム全ての場所に関して感じたことは、外は普通の生活をしているのに、一步でも上の地域に入ったら全然違う世界なのだということ。日本では絶対にできない経験だったので、すぐためになる1日でした。また、みんなで支え合って生きているおかげか、コミュニケーションの数が日本とは全然違うし、子供も大人の方もすぐフレンドリーで親しみやすかったです！貧富の差というものを身をもって体験できた1日でした。

今日行った場所はどこもすごく楽しくて、一生忘れないような思い出になりました！フィリピンに来てまだ2日目ですが、すでに十分すぎる体験ができましたがまだ始まったばかりなのでもっとハングリーになって、人一倍意味のある経験ができるように頑張ります！

7/6

まず、墓地スラムに入った瞬間、街の雰囲気は全然違って、街を歩くと凄く狭い道を通って普通にお墓がいっぱいある所に住まいがある事に驚きました。ゴミ山は、凄く破壊力があり、全てゴミだらけで地面も真っ黒なのに子供たちは裸足のまま歩いていたのを目のあたりにしてゴミについて解決しないとイケない問題だなと感じました。Tinago スラムでは栄えている街の近くの家に集まっていて1つの建物の中にいっぱい家がある印象でした。

全てに言えることは、子供も大人の方もすぐフレンドリーで、パンを子供たちに配ると日本語でありがとうと言って来て可愛かったです。

そして日本では絶対経験することの無い事が沢山あり勉強になりました。

自分の思っている事と実際に行ってみて感じた事が全く違ったので世界をひとつでも多く知れてよかったです。

色々な経験が一日で沢山でき、知らない事を沢山知れて良かったです。

明日からは、語学学校なので今日までのコミュニケーション力を活かしつつ勉強を頑張って取り組んで行きたいです！

振り返り(1週目)

7/14 以下の点を踏まえて振り返り

- ①語学学校(寮)の様子
- ②自身の体調
- ③学習について
- ④一週間で成長した点
- ⑤自由記述。

7/14 以下の点を踏まえて振り返り

- ①語学学校(寮)の様子
- ②自身の体調
- ③学習について
- ④一週間で成長した点
- ⑤自由記述。

①語学学校の様子

主にアジア圏の人が多くて、特に台湾の方が多い印象です！ルームメイトも3人いて3人とも台湾人で友達も台湾人が一番多いです。すぐにぎやかで、特に教室のある二階はいつもたくさんの方がいます。日本人も何人かいました。ここにきて驚いたことは、一回しか喋ったことのない仲でも、すれ違ったら必ず笑顔で手を振ってくれることです。すぐ気持ちよくて自分も笑顔で振替したくなります。

②自身の体調

環境がガラッと変わってまだまだ慣れず、すこしだけ喉と鼻の調子が悪いですが、日常に支障をきたすほどのものではないので大丈夫です。

③学習について

最初の1ヶ月はMornig Spartaという授業があり、朝の6時40分から始まり夜のEvenig Spartaは8時35分に終わるので1日の授業は14時間ほどで終わります。もちろん、授業と授業の間には5分、10分の休み時間があり、参加しなくてもいい授業もあるので合計で14時間ではないのですが、朝が早く終わるのが遅いです。

各授業で先生が異なるのですが、僕を担当してくださる先生はどの方もとても優しく、発音を「これとこれは違うよ」と優しく訂正してくれたり、僕が言葉の意味を理解できてないような反応をしたら「意味わかる？」というように聞いてくれて、わかりやすくジェスチャーや他の言葉で丁寧に教えてくれます。どの先生も陽気なのでお互いにずっと笑っていて、楽しく英語を覚えることができます。

④一週間で成長した点

最初は英語を選んで話していたので、わからない言葉は伝えなかったのですが、無理にでも伝えようとするようになりました。わからない言葉でも違う言葉を使って表現したり、ジェスチャーを使ったりするとなんとか伝わるので大事なのは言葉よりも心なんだなと感じました。そのときにわからなかった言葉も「こういう意味だよ」って教えてくれるのでそこでも勉強になります。

⑤自由記述

最初は誰も知らず自分の言葉もうまく伝わらない中でとても不安でしたが、ルームメイトや同じ日本人の方がアドバイスをくれたり、遊びに誘ってくださるおかげで不安もなくなり、とても楽しく過ごさせています！SMEAGにきて最初の2日ほどは1日がとても長く感じましたが、勉強と楽しい日々のおかげで2ヶ月なんてあっという間だと感じています。

①語学学校の様子

寮は3人部屋ですが、自分の机や収納できる場所が広いのですごく使いやすいのと、同じ部屋の人も気兼ねなく過ごさせています。

②自身の体調

体調は、火曜日頃から体調不良でしたが今は元気です！

③学習について

最初は英語だけで授業が出来るのかと置いていたけど先生がわかりやすい単語で教えてくださるので全然英語が聞き取れなかった私でも楽しみながら学習しています。10時間の勉強は、きついかと思っていましたが映画を見る授業や、グループで英語のパズルゲームなどをしながら単語を覚える授業、1対1では、毎週木曜日にあるテストに向けてテキストを使って勉強していて、どれも楽しいので苦にはなっていません。

④一週間で成長した点

新入生に私一人しか日本人が居なくて不安でしたが、自分が知っている単語で何とか話をして友達を沢山作ることが出来ました。成長した点は、分からない事をすぐに聞いたり、なんでも発言してみる事で英語も何となく理解出来ています。

⑤自由記述

今日、台湾人の友達と5人でセブの観光をしました！

マゼランクロスとサン・ペドロとサント・ニーニョ教会に行ってきました！

どれも歴史的な建物ばかりで刺激を受けました。

特にサント・ニーニョ教会は、中が撮影出来ませんでしたが凄く綺麗で感動しました！！

振り返り(2 週目)

7/20

2 週間目はだいぶ慣れて、友達も増えました。英語に関してはまだまだ勉強しないとイケないですが、伝えたい言葉が出てこなくてもなんとなくジェスチャーなどで理解してくれるので、人間関係はうまくいっています。キャピタルキャンパスでは在校生が卒業生に手紙を送ったりしていて、僕も今週で卒業した何人かの友達に手紙やメッセージ書きました。先生や友達の話す英語もまだまだ分からないことが多いですが、慣れてはきました。僕も今週末は金、土曜日に日本人の友達とご飯に行って、今日は日本人 1 人、台湾人と韓国人が何人かの僕含めて合計 11 人で island hopping tour に行きました。海が透き通ってとても綺麗でした。周りの方々のおかげで、2 週目も充実した日々をおくることができました！

7/20

授業のやり方など徐々に慣れてきて毎日楽しく過ごしています。授業では、色んなゲームをしながら単語を覚えていくので凄く面白いです！朝から夜まで授業ですが、慣れてきました！友達とも休み時間や、食堂でいっぱい話して夜まで一緒にいるので 1 週間が短く感じました。今日は、ボホール島に行ってきました！チョコレートヒルズ、ターシャ、ケーブルカーなど様々なアクティビティが出来てすごく満足しました！見たことないものばかりで感動もあつたし、楽しかったので行ってよかったと思います！！セブに居る時間が残り少ないので勉強も遊びも楽しく過ごします！！

振り返り(3 週目)

7/29

先週は濃い 1 週間でした！まず、月曜日に韓国人の友達が韓国に帰りました。そのときに、手紙を交換しました。お互いに英語で書いて、こんな経験はここでしかできないなあと思いました！また、クラスメイトが入れ替わったりして、個人的に人間関係が大きく変化した 1 週間でした。後一ヶ月あるので別れや出会いはあると思いますが、柔軟に対応できたらいいなと思います！

7/29

残り 1 週間になりました。今までの 1 日 1 日が今でも振り返られるぐらい濃い生活で毎日楽しかったです。勉強も listening 力が上がり、授業でも友達と喋る時も前よりはスムーズに出来ています。今週は、友達とビーチに行ったり、ショッピングしたり最後の週の休みを悔いなく楽しむことが出来ました！残りの授業も熱心に頑張ります！

留学を振り返って(伝聞、一部抜粋)

前の高校を留年して、通信に変わらなければならなくなって、人にバカにされることもあって嫌な時期もあった。でも、通信に変わったことによって 2 か月間、海外に留学することができて、日本ではできない経験を沢山した。学校が変わってよかったと心から思える。もっと早く行けばよかった。高校卒業を一年のばしてでももっとセブに居たかった。英語の勉強が楽しくなった。目的が大学入試ではなく、海外の人ともっときちんと話をしたいと思えたから。今後海外へ出る。

英語に対する意識が変わったことも大きいですが、それ以上にボランティアでスラムを訪れた経験が大きい。私の感覚からすると幸せそうには見えないスラムで暮らすことも達が、とても幸せそうにしている、「幸せってなんだろう？」と考えさせられた。

以下、二ヶ月目の M くんのみ

8/5

先週は仲のいい、日本人の友達と韓国人の友達と台湾人の友達何人かが卒業し、すごく寂しいと感じた週でした。その卒業した台湾人の 1 人が僕のルームメイトで、いつも遊びに誘ってくれたりご飯誘ってくれたりしてたんですが、これから会えないと思うと喪失感の様なものをとても感じます。またその人と仲の良かった台湾人の友達も彼に会いたいと言っていました。その中でも別れの挨拶、自分の感情などを英語で話すので、寂しいけどそういうのも英語の勉強につながるんだなあと思いました。

また、先週でちょうど半分が終わったと思うととても早く感じ、同じことをもう一度繰り返せば日本に帰ると思うと出来ること、やりたいことがもっとあるとおもったので今月は先月よりも楽しみ、英語でのコミュニケーションを進んでやりたいとおもいます！

8/12

先週はオマーン人の友達が卒業だったんですが、オマーンでは行事やお祭りなどの際に民族衣装をきます。その民族衣装を友達に着せてもらいました！これもこういういろんな国の人が集まるからこそできた経験だなと感じました。

また先週から日本人が 50 人ぐらい一気に入学して食堂では日本語が聞こえる機会が増えるようになりました。

8/20

先週は金曜日が学校休みなので水曜日に卒業式がありました。同時に入学した日本人のバツメイトが 2 人いて遊ぶことも何回かありましたが、2 人とも先週に卒業しました。同じ日に入学したので悩み事などお互いに共有してきましたが、いなくなったので少し不安と寂しさがあったのと、自分ももう卒業まで長くないんだなということを実感しました。もう来週には卒業と考えるとすごく早く感じますが、悔いの残らないように英語の上達、経験、他国の人との交流などを十分にできるよう頑張りたいと思います！

8/24 最終

入寮当初はとても不安で正直 2 ヶ月もここで生活できるのかと思っていましたが、こっちでの生活に慣れると時間がすぎるのがあつという間で気づいたら 1 週間が過ぎ、1 ヶ月が過ぎ、残り一週間になって

いました。慣れてからの生活は本当に楽しく、日本人を初め親切で優しいたくさんの方の友達、先生に囲まれてとても充実した日々を送ることができました。英語の面でも、最初は間違っていたらどうしようとかこの状況は言葉であっているのかなとか発音はあっているのかななどと考えてしまってたけど積極的に喋ることができずでしたが、今はスムーズにとまではいきませんが日常会話の中で自分の意思を伝えることができるようになりました。また発音の面では、1:1 の先生から褒めてもらえたり speaking のテストで安定して得点をとれたり実際にネイティブの方と触れ合うことで得られるものも十分に得ることができたと思います。

正直、日本のみんなには会いたいです、ここを離れることを考えるととても寂しいです。ここにきたときのことを考えるとこんな風に思えるのはやっぱり周りの人に恵まれていたからだなあと思います。

2 ヶ月という長いようでとても短い間でしたが、ほかに同じ状況の人がいたとしても何倍もいろんなことを経験できたし、友達もできたと自分では思っています。そして、ここにくる前に宣言した「楽しむことを忘れない」という目標も楽々達成することができました。この 2 ヶ月間誰よりも楽しみ、学び、考え方がいい方向に変わった自信があります。これも明誠高校の佐々木先生をはじめとする先生方や豊翔学院の先生方、そして両親のおかげだと実感しています。本当にありがとうございます。

最後の 1 週間悔いが残らないように日本ではできない経験をたくさんして、また笑顔で日本のみんなと再会出来るように楽しみ、学び、たくさんの方とふれあいたいです！！